

目次

- 第53回IHC会議 (CGA主催) に参加 1
- 株式会社CRC西日本見学報告 3
- 「下請かけこみ寺」のご案内 5
- 「医療ガス設備設計指針」「医療ガス設備交換サイクル」改訂のお知らせ 6
- 「医療ガス・供給機器の取扱いについて」改訂のお知らせ 8
- 医療ガス容器点検キャンペーンを定着させよう
～医療ガス容器保安対策指針の推進～ 9
- 「高圧ガス容器配送用テールゲートリフター付車両に関する特別教育」の
ご案内 11
- ウェブサイト掲載お知らせ一覧 —2023年8月15日～2023年10月15日掲載— 12
- 気ままにコラム 14



第53回IHC会議(CGA主催)に参加

第53回IHC (International Harmonization Council) 会議は、8月29日と30日にアメリカ・ワシントンDC近郊のバージニア州マククリーンのCGAオフィスで開催されました。参加者は、AIGA (アジア) 1名 (オンライン参加)、EIGA (ヨーロッパ) 2名、CGA (アメリカ) 4名、JIMGA (日本) 2名 (羽坂常務執行役員、久和野) の参加に加え、IOMA-GC (International Oxygen Manufacturers Association - Global Committee : 国際酸素製造者協会—国際委員会) オブザーバー10名 (Air Liquide、Air Products & Chemicals、Air Water、Linde、Messer Group、Messer North America、Nippon Gases Europe) の18名が対面参加しました。

会議は主催者であるCGAのRich Craig氏からの歓迎の挨拶により開始し、前回第52回IHC会議 (AIGA主催) の議事録の確認を行った後、各協会から活動状況についての報告がありました。

各協会からの活動状況報告

AIGAからは、国際統合化された17文書を発行した他、IHC文書のAIGA参加各国の母国語への翻訳を推進していること、および中国、ベトナム、シンガポール、マレーシア等各国産業ガス協会が主催する安全講習会にAIGAから講師を派遣したことが報告されました。

EIGAでは、事故統計において請負業者の労働災害統計を取り始めたこと、5月25日～26日に安全講習会を開催したことが報告されました。また2024年1月24日～25日に水素関連の安全講習会を開催予定であり、全体の水素対応戦略を策定中であるとの報告がありました。

CGAからは、10月9日～11日に安全講習会が開催予定であること、および引き続き水素に関する活動を積極的に推進しており、10月17日～18日に水素技術に関する安全講習会を開催予定であるとの報告がありました。

JIMGAからは、発行したIHC文書のうち2文書についてJIMGA基準として発行したことや引き続き長期停滞容器回収を促進していること、さらには2024年4月の産業ガス部門と医療ガス部門の統合における会費の統合等困難な点について対応しているとの報告を行いました。



第53回IHC会議 (8/29～30 CGA主催) の様子

国際整合化文書に関する協議

国際整合化文書については、前回議論された「A-1142 食品冷凍機の安全な設置と運転」に関連した二酸化炭素の使用上の危険性周知について、その後の合同作業部会（JWG）の議論により既存文書「A-1119 酸素欠乏雰囲気危険性の危険性」に統合し発行する提案がされました。また、CGAから、アセチレンガスの許容上限圧力の数値がEIGA文書Doc241と相違があることがわかったため、相違箇所の解説を挿入した文書を作成するための新規プロジェクトを開始する提案がありました。

その他、既存文書「R2-1102 低温貯槽への充填時における過剰圧力の解析と防止のための計算手法」および「R3-1039 三フッ化窒素の安全な取扱い」について改訂プロジェクトを開始するとの提案がありました。

PFAS規制等への対応および水素関連プロジェクト

PFAS等規制への対応については、今後タスクフォースを立ち上げることが提案され、産業界ガス業界の立場や使用場所の明確化および代替品について協議することが提案されました。これらの提案は10月の国際委員会で承認された後、正式に開始する予定です。

水素関連の議論では、水電解装置をCGAおよびEIGAのHyCO委員会の適用範囲として拡大し、委員会の名称を水素製造委員会としたうえで、対象ガスを水素、CO、合成ガス、および関係する原料とする方向で調整することになりました。また、今年開始したプロジェクト「水素設備の安全距離」、「水素システムの標準手順」、および「液化水素移充填のためのコネクタ設計」については、各JWGによって概ね順調に草案が作成されていることが報告されました。また、大規模な漏洩により水素が地球温暖化ガスとなり得るリスクに関する論文についても議論される等、本会議は大変興味深く、実りのあるものとなりました。

次回第54回会議（JIMGA主催）は、2024年3月5日～6日に京都で開催される予定です。

（国際部会IHC対応WG長（大陽日酸株式会社）久和野 敏明）



第53回IHC会議（8/29～30 CGA主催）参加者

株式会社CRC西日本見学報告

特殊ガス技術WGは、9月6日に山口県にある(株)CRC西日本でオフサイト研修会として工場見学を実施しました。翌9月7日は、2023年度第2回WGを現地で開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大による影響で数年ぶりの実施となりました。

同社は、2003年に老朽化してガス充填できなくなったもの、あるいは不明容器として処理に困るようになったもの、溶解アセチレンの固形マスの処理等、主に鉄製容器を安全に処理することを目的にJIMGA会員会社14社が出資、設立されました。高圧ガス容器の処理能力は、溶解アセチレン容器が40,000本/年、一般高圧ガス容器が5,000本/年、特殊材料ガス容器が2,000本となっています。



右の左上写真は、(株)CRC西日本工場建屋側面、左下写真は、容器受入プラットフォーム上の同工場に持ち込まれた老朽化している溶解アセチレン容器、右写真は、同容器のバルブ保護キャップ切断装置です。



溶解アセチレン容器の処理は、年々減少気味となっ

ており、最近では、20,000本/年程度で推移しています。くず化処理後は、各種金属に分けて処理業者が用途に合わせてリユースされています。

最近では、半導体製造工程で使用される特殊材料ガス容器のくず化処理本数が増加しています。

特殊材料ガス容器の処理は、毒性、可燃性があるガスが多くあり、手間がかかります。残

ガス処理には、除害処理をする必要があります。ガス種に応じてスクラバー処理、燃焼式除害、吸着式除害を行ってから、くず化処理を行います。くず化処理後は、溶解アセチレン、一般ガスと同様各種金属に分けて処理業者が用途に合わせてリユースされています。左写真は、特殊材料ガス容器置き場と燃焼式除害装置です。



特殊材料ガス容器のくず化処理本数が処理能力一杯になってきており、今後の特殊材料ガス処理本数の需要に応じて特に各種除害装置の能力アップを図らないといけない状況になっています。

今後、JIMGA特殊ガス技術WG委員会社を中心にアンケート調査を行い、この結果で投資するか否かの判断をされる予定です。

皆様方におかれましては、アンケート調査の依頼をすべく準備中ですので、JIMGAより案内があった際には、ご協力をよろしくお願いいたします。



帰りの飛行機に搭乗する前にちょっと寄り道して岩国市にある錦帯橋に行ってきました。木造で5連のアーチ状をしているのが特徴的で、日本三名橋の一つに数えられています。1922年には国の名勝に指定されています。橋の幅は5mほどで全長は193.3mあります。一見の価値があるととても綺麗な橋でした。

(特殊ガス技術WG 事務局)



「下請かけこみ寺」のご案内

「下請かけこみ寺」について、中小企業庁より周知依頼がありましたのでご連絡いたします。

下請かけこみ寺は、下請け取引の適正化を推進することを目的として国（経済産業省 中小企業庁）が全国48か所に設置したものです。中小企業・個人事業主・フリーランスの方々を対象に、取引上の問題解決に向けて、無料で専門の相談員や弁護士からのアドバイスが受けられます。

下請かけこみ寺について、詳しくは下記URLをご覧ください。

<https://www.zenkyo.or.jp/kakekomi/>

中小企業 **個人事業主** **フリーランス**

の皆さん

抱えていませんか？

取引上の悩み

- 知財の侵害・保護
- 代金の未払い
- 受取拒否
- 買いたたき
- 返品
- 不当なやり直し
- 値引き

下請かけこみ寺
にご相談ください！

「下請かけこみ寺」では、中小企業・個人事業主・フリーランスの皆さんが抱える取引上の悩み相談をお受けします。問題解決に向けて、専門の相談員や弁護士がアドバイスを行います。

悩んだらここに相談を！

下請かけこみ寺

<https://www.zenkyo.or.jp/kakekomi/index.htm>

相談無料 全国48か所 中小企業・個人事業主・フリーランスの皆さんの取引上の悩み相談をお受けします。

秘密厳守 匿名相談可能 ☎ **0120-418-618**

【受付時間】 平日9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土日・祝日・年末年始を除く) 携帯電話からもご利用になれます。お近くの「下請かけこみ寺」につながります。

中小企業庁 中小企業庁委託事業 (公財)全国中小企業振興機関協会

「医療ガス設備設計指針」「医療ガス設備交換サイクル」改訂のお知らせ

概要

1. 「医療ガス設備設計指針」改訂

JMG-FCT0001「医療ガス設備設計指針」は平成28年1月第2版が発行されていますが、本年改訂することといたしました。JIST7101「医療ガス設備」が2020年に改訂され、本改訂版もそれに基づき内容を見直しております。本書は、医療ガス設備の計画や設計に関与する方々や病院施設関係者等のために、国土交通省監修公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）第11編医療ガス設備工事ならびにJIST7101「医療ガス設備」に定められた事項を具現化するために必要な設計の手順や注意点、考え方等を示したものとなります。

今回の改訂においては、JISTが国際規格に併せて用語が大幅に改訂されたことを受けて変更しております。

2. 「医療ガス設備交換サイクル」改訂

ST-FP/CY007「医療ガス配管設備交換サイクル」は平成20年6月第1版が発行されて以来好評をいただいておりますが、本年、内容・体裁・名称も含めて、改訂することといたしました。医療ガス配管設備の性能維持に重要な役割を持つ機器及びその部品について統一した見解にて「標準交換サイクル」を明示し、実際に交換することで、長期的に初期性能を確保し、設備の予防保全を推奨することを目的としております。是非とも医療機関へのご案内にご活用をお願いいたします。

なお、「医療ガス設備設計指針」をご購入いただきますと、巻末の「医療ガス設備交換サイクル」が無料でダウンロードできるようになっています。この1冊で医療ガス設備設計の概要が理解できるものとなっていますので、ぜひご活用ください。

内容

1. 「医療ガス設備設計指針」

文書番号：JMG-FCT0001

版 番 号：第3版（改訂日：2023年9月）

主 管：設備部会



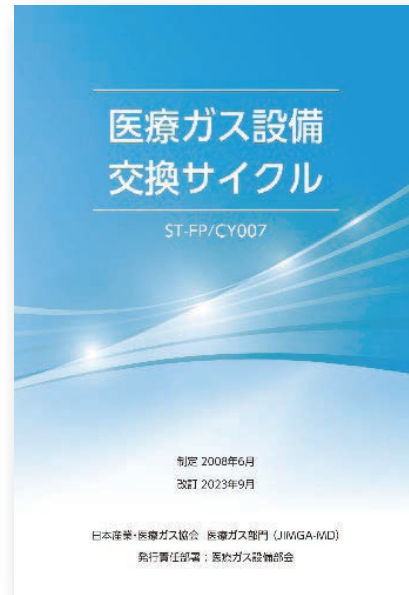
2. 「医療ガス設備交換サイクル」

文書番号：JMG-FCT0004

(改訂版より文献番号が変更になっております)

版 番 号：第3 版 (改訂日：2023年9 月)

主 管：設備部会



購入方法

JIMGAウェブサイト／出版物／【発行図書】／からご注文いただけます。

URL：

<https://www.jimga.or.jp/publication/books/index.php?c=002001&department=2&format=>

販売開始日：2023年9月4日(月)

(設備部会 事務局)



「医療ガス・供給機器の取扱いについて」改訂のお知らせ


概要

「医療ガス・供給機器の取扱いについて」改訂

JMG-TEC0002「医療ガス・供給機器の取扱いについて」は平成30年7月第10版が発行されておりましたが、従来の内容を大きく変更し、改訂を行いました。



- ・写真、イラスト、表、安全性情報などを多数掲載
- ・色の説明や濃淡の分かりやすいオールカラーに
- ・文章を2段組みから1段組みに変更
- ・巻末の参考資料を整理し、主となる内容を充実



内容

「医療ガス・供給機器の取扱いについて」
 文書番号：JMG-TEC0002
 版 番 号：第11版（改訂日：2023年10月）
 主 管：技術委員会

購入方法

JIMGAウェブサイト／出版物／【発行図書】／から
 ご注文いただけます。

URL：

<https://www.jimga.or.jp/publication/books/index.php?c=002001&department=2&format=>

販売開始日：2023年10月23日（月）



（技術委員会 事務局）

医療ガス容器点検キャンペーンを定着させよう～医療ガス容器保安対策指針の推進～

医療ガス容器保安対策指針の目的は？

医療ガス容器にかかわる全ての者が、高圧ガス保安法や医薬品医療機器等法等を遵守し、更に、医療ガスの適正管理や安全に消費を行うための自主的な活動を促進することによって、医療ガスによる事故および医療ガス容器の放置を防止することを目的としています。

医療ガス容器保安対策指針の目指すところは？

各都道府県の容器管理指針とともに医療ガス容器保安対策指針を活用し、容器の早期返却を促しながら容器の安全な取り扱いの啓発、そして「容器は貸与*」であることをお客さまにご理解いただいた上で医療ガス容器貸借契約の締結を推進します。

*) 容器を医療機関等が所有している場合は容器貸借契約の締結は関係ありませんが、容器の安全な取り扱いの啓発については同様の取り組みをお願いします。

具体的な行動は？

1. 容器管理の徹底

お客さまに定められた期間で容器返却を求めるためには、更なる容器の履歴管理が必要です。

- 容器管理システムによる履歴管理を徹底してください。
- お客さまにも容器の納入月や返却タイミングが一目でわかる「納入月ラベル」の貼付を推進します。お客さまにとっては容器の先入れ先出しが容易になります。

2. 容器点検キャンペーンの推進

1年に1回、容器の一斉点検キャンペーンを展開しJIMGA全体の取り組みとして定着させていきます。

- 「高圧ガス容器特別回収月間（毎年10月）」および厚生労働省が主催する「医療安全推進週間（毎年11月下旬）」と連携し、医療ガス容器用のポスターを作成・配布し、容器点検キャンペーンを推進します。
- 医療ガス安全管理委員会に協力を仰ぎ、キャンペーン期間中に容器の一斉点検を行い、容器の保管状況の確認、調整器やバルブの不具合等事故誘因容器や長期停滞容器の発見（把握）を行ってください。また、併せて容器の安全講習会等を開催し容器の安全な取り扱い方法を啓発してください。

医療ガス安全管理通知「医療ガスの安全管理」では？

別添4. 職員研修指針で医療ガスボンベの安全管理に関する留意点が示され、特に「ボンベの長期留置又は放置による事故の発生を防止するため、医療ガス納入業者と協議の上、納入時期を明示するなどして定期的にボンベの点検及び管理を行うこと。」と記載されています。

2023年度版啓発ポスターについて

2023年版会員向け啓発ポスター（A2）を製作しました。9月中旬に医療ガス部門会員各社に3部ずつお送りしております。

また、JIMGAウェブサイトお知らせ（<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1375>）にてポスター（PDF）のダウンロードが可能です。

（技術・保安グループ 事務局）



ストップ! 空ボンベの誤使用
ボンベの放置

**医療ガス容器
点検
キャンペーン**

2023年
10/1(日) ~ 11/30(木)まで

**Check!!
Check!!**

容器の一斉点検

- 容器の保管状況の確認
(転倒防止措置、充空及び異種容器の区別等)
- 調整器やバルブの不具合等、事故誘因容器の確認
- 長期停滞容器の発見・把握

職員研修のサポート

- 医療ガス安全管理委員会が行う院内講習会をサポートし、容器の安全な取扱方法の啓発を推進

ボンベの長期留置又は放置による事故の発生及び空ボンベの誤使用を防止するため、医療ガス納入業者と協議の上、納入時期を明示するなどして定期的にボンベの点検及び管理を行うこと。

令和3年12月16日医政発1216第1号厚生労働省医政局長通知「医療ガスの安全管理について」における「別添4. 医療ガスに係る安全管理のための職員研修計画」の医療ガスボンベの安全管理に関する留意点

充瓶置場 充瓶・空瓶を分ける 空瓶置場

ガス種を分ける

MGR: 医療ガス情報担当者

監修 日本医療ガス学会 推進団体 一般社団法人 日本産業・医療ガス協会

2023年版ポスター

「高圧ガス容器配送用テールゲートリフター付車両に関する特別教育」のご案内

貨物自動車に設置されているテールゲートリフターを使用した荷役作業は特別教育の対象となります

労働安全衛生規則の一部を改正する省令（令和5年厚生労働省令第33号）および安全衛生特別教育規程の一部を改正する件（令和5年厚生労働省告示第104号）が2023年（令和5年）3月28日に公布され、貨物自動車に設置されているテールゲートリフターを使用して荷を積み卸す作業におけるテールゲートリフターの操作業務が、労働安全衛生法第59条第3項に基づく特別教育の対象となりました。そのため、2024年（令和6年）2月1日施行日以降は、特別教育（義務化）を受けた者でなければ、テールゲートリフターを使用した荷役作業を行うことができなくなります。

JIMGAでは10月より各地域で特別教育を開催しております。12月開催の特別教育の概要は以下のとおりです。



特別教育（実技）風景

特別教育概要（12月開催分）

対象：高圧ガス容器を配送するためのテールゲートリフター付車両を有する事業者／従事者

実施期間：2023年12月

開催場所：各地域

- 教育内容：
1. 法改正の背景
 2. 高圧ガス容器配送/作業に関する事故
 3. 関係法令【0.5時間以上】
 4. テールゲートリフターに関する知識【1.5時間以上】
 - A) テールゲートリフターの種類
 - B) 構造及び取扱方法
 - C) テールゲートリフターの点検及び整備の方法
 5. テールゲートリフターによる作業に関する知識【2.0時間以上】
 - A) 荷の種類及び取扱方法
 - B) 台車の種類
 - C) 構造及び取扱方法
 - D) 保護具の着用
 - E) 事故事例と災害防止対策
 6. 実技教育【2.0時間以上】

募集開始：2023年11月1日(水)

費用：11,000円（税込・テキスト代込み）

詳細は、JIMGAウェブサイトのお知らせ (<https://www.jimga.or.jp/news/>) にてご案内予定です。

（企画・事業グループ 事務局）

ウェブサイト掲載お知らせ一覧 —2023年8月15日~2023年10月15日掲載—

JIMGAウェブサイトでは、会員の皆様に向けた最新の情報をお知らせページにて掲載しています。2023年8月15日~10月15日までに掲載したお知らせをまとめましたので、URLよりご覧ください。最新のお知らせはこちら→<https://www.jimga.or.jp/news/>



- 2023.10.11 JIMGA『高圧ガス容器配送用テールゲートリフター付き車両に関する特別教育』の11月実施分の申込締切（11/13）
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1382>
- 2023.10.06 まだ間に合います！令和5年度 医療ガス安全管理者講習会(3日コース)の再お知らせ
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1381>
- 2023.10.04 JIMGA REPORT 2023（冊子版）の記載内容間違いの件
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1380>
- 2023.09.29 JIMGA REPORT 2023を発行しました
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1379>
- 2023.09.29 JIMGA『高圧ガス容器配送用テールゲートリフター付き車両に関する特別教育』の11月実施分の申込について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1378>
- 2023.09.27 在宅講習会【締切間近】『令和5(2023)年保守点検従事者研修講習会(新規)』申込について【再掲】
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1377>
- 2023.09.26 JIMGA『高圧ガス容器配送用テールゲートリフター付き車両に関する特別教育』の開催概要についてのご案内(10月実施分の申込締切 9月26日17:00)
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1376>
- 2023.09.22 医療ガス容器点検キャンペーンを定着させよう～医療ガス容器保安対策指針の推進～
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1375>
- 2023.09.22 「医療ガス設備工事 既設配管停止工事 施工指針」改訂のお知らせ
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1373>
- 2023.09.20 在宅講習会『令和5(2023)年保守点検従事者研修講習会(新規)』申込について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1374>
- 2023.09.19 JIMGA『高圧ガス容器配送用テールゲートリフター付き車両に関する特別教育』の日程の件（9.19現在）
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1372>
- 2023.09.12 JIMGA『高圧ガス容器配送用テールゲートリフター付き車両に関する特別教育』の10月実施分の申込について（追加）
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1371>
- 2023.09.08 JIMGA『高圧ガス容器配送用テールゲートリフター付き車両に関する特別教育』の10月実施分の申込について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1369>

- 2023.09.07 厚生労働省通知「台風13号に対する警戒と安全確認の対応について」
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1370>
- 2023.09.06 「高圧ガスローリ乗務員保安指針 液化酸素、液化窒素、液化アルゴン編」(第2次改訂版)発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1367>
- 2023.09.01 「医療ガス設備設計指針」「医療ガス設備交換サイクル」改訂のお知らせ
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1364>
- 2023.09.01 JIMGA『高圧ガス容器配送用テールゲートリフター付き車両に関する特別教育』の開催概要についてのご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1362>
- 2023.08.31 JIMGAnews 第77号発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1366>
- 2023.08.30 「酸素供給用遠心式圧縮機」発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1365>
- 2023.08.16 職場における熱中症予防策の徹底について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1361>



気ままに コラム

スターウォーズ、ET、ジュラシックパーク、インディジョーンズ、ハリーポッターなど映画音楽作曲の巨匠として知られるジョン・ウィリアムズ(91歳)が、1980年から1993年まで常任指揮者として在籍したことで知られる、ボストン・ポップス・オーケストラを聴きに行ってきました。ジョン・ウィリアムズ・トリビュートと銘打った通り、ほぼジョン・ウィリアムズのプログラムです。

小生、特にオーケストラが奏でるクラシック音楽が大好きで20年前、30代の若きキース・ロックハート指揮のボストン・ポップス・オーケストラを渋谷オーチャードホールで聴きました。30年前には、ジョン・ウィリアムズ自ら指揮するボストン・ポップス・オーケストラをサントリーホールの最前列のど真ん中の席で聴いたことは今も鮮明に覚えています。この年天皇陛下と皇后雅子様との結婚式をジョン・ウィリアムズがテレビで見ても感銘を受けて作曲した曲(Sound the Bells! (邦名：雅の鐘))を初演として聴きましたが、最前列の為、金管、パーカッション好きの小生からは、ジョン・ウィリアムズの後ろ姿と最前列の弦楽器の面々しか見えず残念だった事も印象的でした。

ところでボストン・ポップス・オーケストラって何?と皆さんきつと思うでしょう。指揮者の小澤征爾さんが1973年から2003年まで音楽監督を務めたボストン交響楽団が夏のオフシーズンの間、音楽普及を目的としたポピュラーコンサートや音楽会で演奏するために編成を変えたもので、基本的なメンバーはボストン交響楽団と同じとなっています。つまり、演奏技術、芸術性は世界一級品というオーケストラです。

今回の演奏会に戻りましょう。舞台袖、左右に大きなスクリーンがあり、ここにスーパーマンが空を飛ぶ映像と共に「スーパーマンマーチ」で開演です。きらびやかなトランペットが奏でるスーパーマンマーチのテーマ、後ろで支えるトロンボーン、チューバ、ホルン、のびやかな音の弦楽器群、メリハリの利いたパーカッション群の演奏はあっという間に終わりました。次に「ジョーズ」のテーマ、「未知との遭遇」、「ハリーの不思議な世界」、「レイダース・マーチ」…。続いて120万人のフォロワーがいると言われていた新進気鋭の若き天才ピアニスト角野隼人さんの登場です。彼のメインはガーシュウインのピアノ協奏曲第3番とアンコールの「アイガットリズム」でしたが、特に「アイガットリズム」は、途中から指の動きが速すぎて目にも止まらぬ演奏にもかかわらずミスタッチなしという素晴らしいものでした。



映画の中ではBGMという縁の下の力持ちであるオーケストラが主役としての約2時間の公演でしたが、素晴らしい演奏を聴く贅沢な時間を過ごせ、幸せな気分での帰路につきました。次回、来日の際にも必ず聴きに行こう!!! (技術・保安グループ 白坏 隆文)

ご興味があれば以下のYouTubeでジョン・ウィリアムズ指揮ウィーンフィルのスターウォーズメインテーマをご覧ください。
<https://www.youtube.com/watch?v=54hoKbTWon4>

また、Sound the Bells! (邦名：雅の鐘)は、以下URLです。
<https://www.youtube.com/watch?v=UZhJmuFkRaw>

